くみあいNEWS

第１５３６６号
2024年11月5（火）
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部
WAKAYAMA WORKERS' UNION

組合ＨＰ　組合 LINE

代表内線番号　和歌山地区本部）（54）－3590
堺地区　652990／海南地区（54）－5555

2024年 冬季一時金支給要綱示される

去る１１月５日（火）、中央団体交渉において、２０２４年冬季一時金の支給要綱が示されました。

なお、年間一時金基準額は、２３０万円（３９歳２１年勤続）、通常勤務の再雇用者の一時金は、年間１３６万円となっています。

支給日　12月5日（木）

1. 基本給部分支給率

（1）資格区分別本給支給率

資格区分	本給支給率
統括１級	３．６１０３
統括２級	３．４４７５
専門１級	３．２８４６
専門２級	３．１２１７
一般１級	２．８７７４
一般２級	２．７１４５

（2）年令加給支給率は、資格区分に関わらず、２．７１４５とする。

2. 評価部分基準額

資格区分	基　準　額
統括１級	８９０，４００円
統括２級	７７０，４００円
専門１級	６５０，４００円
専門２級	５３０，４００円
一般１級	４１０，５００円
一般２級	３１５，７００円

3. 職務・役割部分基準額

職務・役割区分	基　準　額
Ⅰ	２２１，３００円
Ⅱ	１６１，９００円
Ⅲ	１０６，８００円

4. 再雇用者一時金（年間）

支給係数６．２とする。

今から始めよう!
ろうきん iDeCo

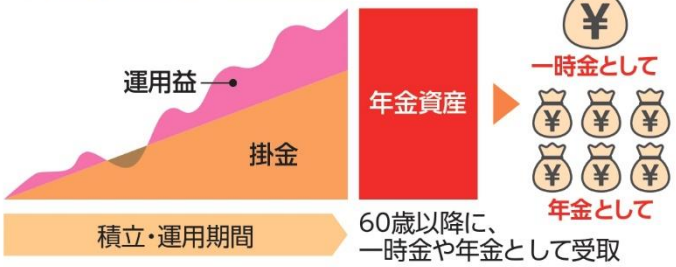


iDeCo（個人型確定拠出年金）

iDeCoは公的年金の国民年金や厚生年金にプラスする年金制度です。

セカンドライフのために自分で掛金を決め、定期預金や投資信託などの運用商品を選び運用し、60歳以降に一時金や年金として受取る仕組みで、まさに**「自分で育てる年金」**といえます。

様々な税制優遇があり、現役世代すべての方々にとって見逃せないセカンドライフに向けた資産形成方法です。



メリット1 ※1
掛金が全額所得控除

メリット2 ※2
利息・運用益が非課税で再投資

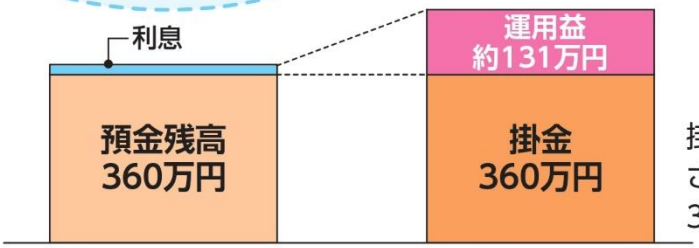
メリット3 ※3
受取時の税制優遇措置

iDeCoを活用して3つのメリットを実感



- 年齢30歳（独身）
- 会社員
- 年収400万円
- 普通預金口座で毎月1万円貯蓄

今のままだと、
30年後も利息はほとんど
ついていません



毎月1万円を30年間積立
合計360万円+利息

iDeCoの加入者になると…

（毎月1万円拠出、利回り2%で30年間運用した場合）



掛金と運用益の合計は**約491万円!**
さらに掛金の所得控除を受けられて、
30年間で**約54.2万円の節税!**

初めてでも迷わず選択! シンプルで低コスト!

ろうきんiDeCoの商品ラインアップ

詳しくはiDeCo
スペシャル
サイトへGo!



●iDeCo（個人型確定拠出年金）は、60歳まで原則引き出すことはできません。加入時および加入中は所定の手数料がかかります。●加入者自身が運用商品を決定して運用指図を行います。運用結果によっては元本を下回り、運用益が発生しない場合がございます。●本紙は2022年10月現在の関係法令・税制に基づき作成しており、数値は「節税シミュレーター」により労働金庫連合会が計算した概算（URL:https://rokin-ideco.com/setuzei/index.html）になります。今後、法令改正・税制変更等の可能性がありますので、記載内容・数値等は将来にわたって保証するものではありません。●今後の確定拠出年金制度改正の詳細につきましては、厚生労働省Webサイト（URL:https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/nenkin/nenkin/kyoshutsu/index.html）をご確認ください。 ※1. iDeCoへの掛金は全額所得控除の対象となり所得税・住民税の負担が軽減されます。 ※2. 一般の金融商品は利息・運用益に20.315%の税金がかかりますが、iDeCoの場合は非課税で再投資されます。年金積立金には1.173%の特別法人税の対象となりますが、現在凍結されています。 ※3. 60歳以降に受取る際に税制優遇が受けられます。一時金（一括）の場合は「退職所得控除」、年金（分割）の場合は「公的年金等控除」の対象となります。